

一般会計予算 5日間集中審査



3月12日から18日まで5日間にわたり、予算決算常任委員会(議長を除く)が開催され、令和7年度一般会計予算について集中審査が行われました。日本共産党甲賀市議員団は、物価高騰のもと、市民の暮らしを優先の予算になっているか、市民の願いが盛り込まれているか、無駄な予算はないかなどの視点から積極的

に発言しました。18日の委員会最終日には、西山実議員が反対討論を行いました。自民党誠翔会の奥村則夫議員が賛成討論を行い、採決の結果賛成多数で可決すべきものと決しました。21日の本会議最終日に、新年度予算案をはじめ、各議案に対する採決が行われました。

新規事業 不十分な制度設計

西山議員が反対討論

新年度の予算総額は前年度より6億円増の462億2千万円で過去最大規模。予算決算常任委員会では子育てや教育、地域経済などの事業について各部署ごとに審査を行いました。

証明書発行等の窓口業務が今年10月より委託から市直営に戻ることについて、業務内容・体制などを確認。党議員団は、当初から窓口業務は直営で行うべきと求めていました。

また、貴生川駅周辺整備事

業の柚川歩行者専用橋については、設計・工事に約5億円かかることをふまえ、その必要性について質しました。新規事業がいくつも提案されましたが、委員会では長距離通勤者への補助や高校生への通学定期購入補助等に対し議論が集中しました。事業の効果、対象範囲、実態が踏まえられていない点など制度設計の不十分さが指摘されました。事業の目的を明確にし、それに応じた制度設計を行うことが必要です。

◆西山議員反対討論骨子

予算総額が過去最大となった要因は人件費増加や施設工事費などによるもの。物価高騰と消費税が重くのしかかり市民生活が大変ななか、市民の暮らしを守り福祉増進に力を入れる予算が必要。

5日間の審査を通じ、事業の制度設計の不十分さが浮き彫りになった。市民の要望に応えた事業であるかが問われる。

带状疱疹ワクチン、補聴器購入補助など予算化されているが、制度の拡充が必要。単位老人クラブへの助成は要綱に基づいてやるべきである。

職員が不足していることも明らかになった。職員の適正配置、何より職員を増員し体制強化を図ることが必要である。

3月6日に行われた山岡光広議員の一般質問の骨子を紹介します。

山岡光広議員

日本共産党の山岡光広議員は、①県立信楽学園の今後のあり方に対する市長の見解、②「道の駅あいの土山」の契約変更をめぐる検証、③市長の政治団体等について、④第六次学校図書館整備五か年計画の目標達成について、の四項目についてとりあげました。

山岡議員は、滋賀県が信楽町にある障害児入所施設「県立信楽学園」を「廃止・統合を含む幅広い選択肢で検討する」としていることについて、「地元甲賀市として廃止の方向ではなく、拡充するよう県に働きかけるべき」と、市長の見解を求めました。

総額16億7740万円余をかけて建設中(8月1日オープン予定)の「道の駅あいの土山」の契約変更を巡っては、昨年9月議会でも6040万円余の契約変更議決があり、日本共産党は賛成しましたが、その際、「この変更は当初から見込めなかったのか」と質疑で指摘しました。その後情報公開請求で入手した資料をもとに「契約のあり方として問題はなかったのか。検証し今後に生かすべき」とあらためて問題点を指摘しました。

学校図書館の拡充では、第六次学校図書館整備計画五か年計画に基づき、図書標準冊数達成、新聞配備、学校司書を1.3校に一人配置するという目標を達成するための取り組みについて取り上げました。

3月議会報告会&

要求を聞く会のご案内

◆日時.. 4月6日(日)

午後1時30分

◆場所.. サントピア水口

ぜひお越しください。

日本共産党
甲賀市議員団ニュース
 2025年 3月 23日 第532号



山岡 光広
 甲南町森尻 16
 TEL 86-2985
 Fax 86-0415



岡田 重美
 土山町南土山甲 78-15
 TEL 66-0696
 Fax 66-0696



西山 実
 水口町本丸 3-28
 TEL 62-3044
 Fax 62-3044